

三朝町告示第 49 号

平成 23 年第 5 回三朝町議会臨時会を次のとおり招集する。

平成 23 年 5 月 20 日

三朝町長 吉 田 秀 光

- 1 期 日 平成 23 年 5 月 26 日 午前 11 時
- 2 場 所 三朝町議会議場
- 3 付議事件
 - (1) 町道路線の変更について
 - (2) 保育所建設予定地調査特別委員会調査報告について

○開会日に応招した議員

清 水 成 眞	藤 井 克 孝
吉 田 文 夫	福 田 茂 樹
遠 藤 勝 太 郎	平 井 満 博
松 村 修	横 木 文 雄
知 久 馬 二 三 子	山 田 道 治
杉 原 憲 靖	牧 田 武 文

○応招しなかった議員

な し

第 5 回 三 朝 町 議 会 臨 時 会 会 議 録

平成 2 3 年 5 月 2 6 日 (木 曜 日)

議事日程

平成 2 3 年 5 月 2 6 日 午前 1 0 時 3 0 分開会

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
- 日程第 2 会期の決定
- 日程第 3 諸般の報告
- ・ 例月出納検査の結果報告について
- 日程第 4 議案第 45 号 町道路線の変更について
- 日程第 5 保育所建設予定地に関する調査の件

本日の会議に付した事件

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
- 日程第 2 会期の決定
- 日程第 3 諸般の報告
- ・ 例月出納検査の結果報告について
- 日程第 4 議案第 45 号 町道路線の変更について
- 日程第 5 保育所建設予定地に関する調査の件

出席議員 (1 2 名)

1 番	清 水 成 眞	2 番	藤 井 克 孝
3 番	吉 田 文 夫	4 番	福 田 茂 樹
5 番	遠 藤 勝 太 郎	6 番	平 井 満 博
7 番	松 村 修	8 番	横 木 文 雄

9番 知久馬二三子 10番 山田道治
11番 杉原憲靖 12番 牧田武文

欠席議員（なし）

欠 員（なし）

事務局出席職員職氏名

局長 石井秀己 事務局長補佐 山中恵子

説明のため出席した者の職氏名

町長 吉田秀光 副町長 森脇光洋
会計管理者 松原茂隆 総務課長 朝倉聡
建設水道課長 岩山靖尚

午前11時28分開会

○議長（牧田 武文君） ただいまの出席議員は12名であります。定足数に達しておりますので、これより平成23年第5回三朝町議会臨時会を開会いたします。

開会に先立ち、去る5月9日の第4回臨時会において議決されました議案について、議案番号に誤りがありましたので、訂正を行っていただきます。

吉田町長。

○町長（吉田 秀光君） 開会に先立ちまして、第4回三朝町議会臨時会に提案した各議案の議案番号について、第3回定例会に提案した議案に付した議案番号と、重複してありましたことを心よりおわび申し上げます。

今後、このようなことがないように、十分心がけてまいる所存でございますので、御理解いただきますよう、よろしくお願いいたします。

○議長（牧田 武文君） 議案番号の訂正をお願いします。

なお、原本は該当部分の差し替えすることといたします。

本日の会議を開きます。

本日届出のあった欠席者は、議員、当局とも、ございません。以上、報告いたします。
本日の議事日程は、お手元に配付しているとおりであります。

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（牧田 武文君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員の指名は、会議規則第118条の規定により、9番、知久馬二三子議員、10番、山田道治議員を指名いたします。

日程第2 会期の決定

○議長（牧田 武文君） 日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。今期臨時会の会期は、本日1日限りといたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（牧田 武文君） 御異議なしと認めます。よって、会期は本日1日限りと決定いたしました。

日程第3 諸般の報告

○議長（牧田 武文君） 日程第3、諸般の報告を行います。

例月出納検査の結果報告について、監査委員から平成23年4月分の報告書が提出されていますので閲覧願います。

日程第4 議案第45号

○議長（牧田 武文君） 日程第4、議案第45号、町道路線の変更についてを議題といたします。

町長からの提案理由の説明を求めます。

吉田町長。

○町長（吉田 秀光君） 今期臨時会に提案いたしました議案につきまして、その概要を御説明申し上げます。

議案第45号、町道路線の変更につきましては、吉原線において、終点に変更が生じたため、道路法第10条第3項の規定により、本議会の議決を求めます。

以上、提案いたしました1件の議案につきまして、その概要を御説明申し上げます。よろしく御審議のうえ、可決賜りますようお願いいたします。

○議長（牧田 武文君） 続いて、議案についての細部説明を求めます。議案第45号、町道路線の廃止について、岩山建設水道課長。

○建設水道課長（岩山 靖尚君） 議案第45号、町道路線の変更について御説明申し上げます。議案書1ページをお願いいたします。議案第45号、町道路線の変更について、次のとおり町道の路線を変更することについて、道路法第10条第3項の規程により、本議会の議決を求めます。平成23年5月26日、三朝町長吉田秀光。

町道路線の変更、路線番号2260、路線名吉原線、起点大字三徳字妙見1734地先、終点変更前大字三徳字笹原475-2地先、変更後大字三徳字笹原頭491-3地先。議案説明資料に図面をつけております。議案説明資料をお願いいたします。町道吉原線の路線図です。県道改良に伴い、旧県道を町道として管理している路線でございます。町道としての利用もなく維持管理をする必要のない部分、県道との併用区間103メートルも含めまして全延長362メートルのうち186メートルを廃止することとしたい。というものでございます。このことにより町道の終点地を変更するものでございます。以上でございます。よろしく申し上げます。

○議長（牧田 武文君） これより質疑には入りません。質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（牧田 武文君） 質疑なしと認め、本案を討論、採決いたします。討論ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（牧田 武文君） 討論なしと認め、採決いたします。

本案は、原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（牧田 武文君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第5 保育所建設地予定地に関する調査の件について

○議長（牧田 武文君） 日程第5、保育所建設予定地に関する調査の件についてを議題といたします。

本件について委員長の報告を求めます。

保育所建設予定地調査特別委員会、山田道治委員長。

○保育所建設予定地調査特別委員会委員長（山田 道治君） 平成23年3月18日の本会議において、保育所の統廃合と新設の保育所建設予定地について、調査・研究を行うため「保育所建設予定地調査特別委員会」が設置されました。

この間、東保育園及び三朝保育園の保護者との意見交換会、並びに他町村への視察を実施、6回の特別委員会を開催して調査してまいりました。保護者からは賛成、反対等様々な意見がありました。三朝保育園の老朽化、並びに東保育園の県道バイパスによる早急な移転先の決定が急務であること。また、現在の町の新生児の減少を考慮すると、双方単独で維持することは将来的に難しいと判断し、東、三朝保育園を統合して横手地内に新保育園を建設という結論に至りました。

ただ、横手地内については、「仮称 温泉交流施設」の建設が一時凍結といういきさつがあり、観光という視点で横手地区開発を考えるべきという意見の委員もあることから、全会一致とはならなかったことを申し添えて別紙のとおり報告書を提出し、調査・研究は終了し、本特別委員会の任務を終えるものといたします。

○議長（牧田 武文君） 委員長報告に対する質疑を許します。質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（牧田 武文君） 質疑なしと認め、本案を討論、採決いたします。討論ありませんか。

1番、清水議員。

○議員（1番 清水 成真君） 私は、この度の特別委員会の報告について、反対の立場で討論をいたします。そもそも、この横手地域は、昭和62年12月に「三朝温泉周辺開発計画策定協議会」が発足したのがきっかけでありました。協議会は、町議会議員、学識経験者、関係行政機関の職員、各種団体の代表など24名で構成されていました。そして、その開発計画がまとまり、当時の安田町長に「ラーバン・ルネッサンス・プラン」と名付けられ、答申されました。この開発計画は、三朝温泉を核として、観光振興、健康・福祉・文化の振興、

それに商工・農林業の振興を図るというもので、地域的にも広範囲に及ぶ大規模な計画になっていました。この計画には、5つの点を重点におきながら開発計画がまとめられました。第1は「リゾート地としての開発をめざす」、第2に「2泊周遊型に対応できる整備」、3つ目は「観光以外の農業やその他の産業の活性化」、4つ目は「食事・スポーツを通じて楽しみながら健康づくりができる施設を検討」、5つ目は「観光客を主役にしたストリートを演出できるような機能を持った施設を計画」というものでありました。答申を受けた町では、この構想を実現するため「実施計画策定委員会」を設置し各主事業の検討に入りました。つまり、この大規模な構想を持ったこの「ラーバン・ルネッサンス計画」は21世紀の三朝温泉周辺の町づくりの重点施策として取り組まれておりました。

時の安田町政は平成5年11月に3期目に入り、「第7次計画」をベースに未来の町発展に向けた大型プロジェクトを次々とスタートいたしました。「全町公園化計画」「総合文化ホールの建設」「三朝温泉会館の大規模改築」など町の発展に魅力的な内容となっております。

しかし、この頃から、三朝温泉の観光客の減少が始まり、景気に陰りが見え始めました。その結果、残念ではありますが、横手地区に建設計画している温泉を利用した健康増進施設「健康道場」の建設を凍結いたしました。そして代わりに、ふるさと健康村に「観光植物園パオパブ」を建設し平成7年12月にオープンをいたしました。しかし、現状は今見ての通りであります。

この横手地区の「ラーバン計画」は、三朝町の観光産業の核となるものであり、現在は、凍結したままでありますが、この計画に、保育所の位置づけがない事が重要な問題であります。

ここで統合が予定されている保育所の配置を含めて、「ラーバン計画」の見直しをすることが、先決問題であると私は考えております。

魅力的で、賑わいのある温泉地づくりは、三朝温泉の課題であります。現在、温泉街は空き店舗もあり、衰退が危惧されております。宿泊の形態も変わり、長期滞在できるよう、散歩道や遊歩道、体験施設も充実していく必要があります。そして、「行ってみたい温泉地」を目指す場合、あの土地が、最も有効に作用されるのです。

このような理由により、今臨時議会において「新設保育園を横手地区に建設する」という採決を議会として認めてしまう事に、私としては疑問があります。

また、一番重要な、「住民の理解」を得られていない段階での採決は反対であります。三朝地

区、小鹿地区、三徳地区の住民関係者が一堂に集まり、今後の方向性について、投げ掛けていき「住民が主体」の町づくりを転換する必要があるのではないのでしょうか。

議員各位には、何とぞ、御賛同いただきますようお願いを申し上げます。以上、反対討論といたします。

○議長（牧田 武文君） 他に。

5番、遠藤議員。

○議員（5番 遠藤勝太郎君） 私は委員長報告に対し、賛成の立場で討論をいたします。

委員長報告を聞き、委員会として、いろいろな角度から検討され、結論を出されたことが伺えます。

中でも、少子化に伴い、新たに誕生する子どもの数が本当に少なくなっています。10年、20年後の園児数を考えますと、委員会としては妥当な判断をされたものと考えます。

また、建設予定地として横手地区ということですが、町が先行取得した土地が長年放置され、利子だけでもかなりの累積額になっている今、「将来を担う子どもたちか」それとも「気軽に入れる風呂か」という選択になると、私は迷わず、子どもたちのための施設を作るべきだと考えます。

時代とともに社会は変化します。三朝も、また、然りであります。一般的に人は新しい変化に消極的になりがちであります。時代を先取りした判断を下すのは、議員の使命であろうと考えます。

以上の観点から賛成の討論をいたします。

○議長（牧田 武文君） 討論を終結し、採決いたします。これから、保育所建設予定地に関する調査の件を採決します。この採決は、起立によって行います。

本件は、お手元に配りました委員会報告書のとおり決定することに賛成の方は、起立をお願いします。

起立少数であります。よって保育所建設予定地に関する調査の件は、委員会報告書のとおり決定することは否決されました。

これで、保育所建設予定地に関する調査を終ります。

以上をもって今期臨時会に付議された事件はすべて議了いたしました。よって、本日をもって閉会いたしたいと思っております。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（牧田 武文君） 御異議なしと認めます。よって、今期臨時会は、本日をもって閉会することに決定いたしました。

これにて平成23年第5回三朝町議会臨時会を閉会いたします。

午前11時45分閉会
